京浜地区青果物販売動向【野菜・果実】

2024年10月

作成日：令和6年10月3日（木）

品目	主産地	前週 9月23日 入荷量	前週 9月23日 市況	今週 9月30日 市況動向	次週 10月7日 見通し	コメント（状況及び次週動向）
全体				保合 やや強い～保合	保合～やや弱い 保合	【野菜】量販店では秋口の商材が並びだし、鍋ｺｰﾅｰも増えているが売れ行きはぼちぼち。高値品目もひと段落したことに合わせ店頭売価も連動して少し落ち着きを見せているものも散見される。こねぎ・トマトなど絶対量不足の商材は依然として高値基調で来週も推移予想。 【果実】秋の味覚として柿や梨の売り出しが目立つようになってきた。みかん類は干ばつ・日焼け果が予想以上に多く前年の半分ほどしか入荷なく、荷が集まらないため売り込みをかけておらず他の品目に切り替えている。シャインは入荷量が安定しており重宝されるものの、価格は年々下げの相場となっている。今後の入荷はりんご・柿中心となる。りんごは順調だが、柿は日焼け果・カメムシ被害が影響して下方修正。
白ねぎ	北海道 青森 茨城	当年：887ﾄﾝ 前年：924ﾄﾝ	東北産：2,000-1, 800円/5kg 関東近在：2,000-1,800円/5kg	保合～やや弱い	保合～やや弱い	各産地とも稲刈りも終了し徐々に出荷量戻ってきている。出荷の中心階級はL→2Lと太物が増加。関東秋冬ねぎも入ってきているが例年より遅く年内出荷は遅れ気味。
こねぎ （土耕・水耕）	福岡 大分 静岡・佐賀		（味一ねぎ） 秀品：180～160円/袋	保合	保合	福岡万能ねぎは全体2,000ｹｰｽ弱/日だが関東へ荷を集めており、減少幅を抑えている印象。静岡は県下全体で2,500ｹｰｽ/日とMAX時の半分しか出荷がない状況。特に水耕ねぎが高温障害により激減で10月の回復はないとの予想。小ねぎ全体の不足感はまだまだ続く。
ピーマン	岩手 茨城	当年：525ﾄﾝ 前年：512ﾄﾝ	150g袋/130-120円 150g袋/140-130円	保合	保合	入荷量は横ばい、相場も保合だが袋の動きがやや鈍く、全体的には高悩みの傾向にある。売り込みをかけるタイミングも図り辛く、少しでも増えれば一気に下がる予想。昨年は10月中旬も少なかったので様子見。
露地かぼす	大分		2kgDB秀L：800～1,600円 2kgDB秀M：700～1,000円	保合	やや強い～保合	10/7(月)販売で露地が終了。貯蔵かぼすが10/15(火)より開始だがアイテム品の注文は減りこむ予想で量販店→業務納めの注文が中心となる。貯蔵は出荷量も少ないため関東3社(東一、ｼﾃｨ、横浜)に絞って販売。 スダチ→現在露地と貯蔵が混在して入荷。露地1,300円／kg　貯蔵1,500円／kgの相場。価格差をつけずに販売するので売りやすさから定番化することで価格も安定している。
シャイン マスカット	岡山 山梨 長野	岡山県　船穂 山梨県 長野県	5kg 6房 10,000 － 15,000円 5kg 8房 5,000 － 8,000円 5kg 8房 6,000 － 8,000円	保合	保合～やや弱い	夏～秋にかけての中心品目の中で出荷量が前年以上の品目は葡萄類（シャインマスカット）のみ。安定した入荷で今年は重宝されることが多いものの、シャインマスカットの高値相場はやや崩れて来ている印象。量販店での売価は他の品目は例年より1～2割高だがシャインは1～2割安の売価。
新高梨	栃木 茨城 千葉	はが野 常総ひかり いちかわ	栃木：350円／kg平均 茨城：400円／kg平均 千葉：360円／kg平均	やや強い～保合	保合	日本梨の入荷中心は新高、あきづき。その他にっこり、二十世紀など。来週新高のピークを迎え徐々に次の品種け切り替わる。現在新高の入荷量は昨年比で20%減、単価15%高で推移。5kgの入荷が少なく贈答用が不足気味。
トマト	北海道 青森 千葉	当年：1,120ﾄﾝ 前年：1,391ﾄﾝ	秀品：3,000-2,800円 優品：2,800-2,600円 （ミニ）4,000～3,800円	強い	やや強い～保合	入荷量は横ばい～やや減。昨年ほどではないが10月も高値基調で推移する見込み。夏秋産地は昨年よりも残量多く、中旬以降は後続産地も出揃うため相場は下落。下旬は夏秋産地切り上がり不足から持ち直す予想。 ミニトマトは引き続き少ない状況が続いており引き合いは強い。品質にバラつきもあり、正品で余計に不足感が出ている状況。今後も引き合い強い状態続く見込み。
周年野菜	大葉：愛知・大分・茨城		300-250円/ﾊﾟｯｸ	保合～やや弱い	保合～やや弱い	【大葉】今週大田市場は荷を集めている状況で愛知県産で250～230円相場と落ち着いてきた。朝晩の冷え込みから薬味需要は期待できずやや弱い見込み。 【せり】稲刈りも終了し、出荷量は徐々に増加傾向。不足感は解消され来週以降は1段下げの相場予想。 【みつば】主産県である千葉・埼玉の入荷が安定しており、相場は安定。静岡・茨城・増加となればもう一段下げ相場となる可能性あり。 【にら】茨城・栃木の関東産中心の入荷。東北が徐々に現象して入荷量は昨年を割り込むも相場は昨年と比べやや安い相場展開。末端売価は158～198円中心。
	せり：大分		70円/束	保合	保合～やや弱い	
	みつば：静岡・千葉		90-70円/束	保合	保合～やや弱い	
	にら：栃木・北海道・山形		80～70円/束	保合	保合	
東京事務所管内活動報告（一部）		10月13日(日)　目黒のさんま祭り				

JA全農おおいた　東京事務所